

幼児教育学科 2年 前期 総合科目

1. スポーツ理論
2. 英語コミュニケーション

幼児教育学科

科目名: スポーツ理論				担当教員 氏名: 小川 耕平					
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考			
2	2年次	前期	総合科目	講義	必修	保育士資格指定科目(必修) 幼稚園教諭二種免許状科目(必修)			
実務経験を用いてどのよ健康運動指導士として、健康づくりの指導をしていたことから、運動の効果を出すための理論と方法について科学的に学ぶ。									
授業科目の学習教育目標の概要:						キーワード			
基本的な運動における身体の動きのメカニズムを生理学的、力学的、解剖学的観点から理解し、説明できるようにし、健康状態を維持していくための理論を学ぶ。						健康 運動 筋肉			
授業における学修の到達目標									
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号) 6.9						
A 知識・理解力			身体の動きのメカニズムについて理解できる						
B 専門的技術			人間の体(運動が生体に及ぼす効果について)理解できる						
C 論理的思考力			人体の仕組みについて理解し、健康・体づくりについて理解できる						
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする									
テスト:	%	レポート:	80 %	発表:	%	実技試験:	%	その他:	20 %
特記事項:									
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク									
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 8回目・15回目に課題レポートを課す									
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: レポート用紙返却時にコメントにてフィードバック									
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)					
				学習内容	学習に必要な時間(分)				
①健康・体づくりと運動実践				【復習】健康・体づくりについて理解する	30分				
②健康・体づくりのための運動強度について				【復習】運動強度の決め方を理解する	30分				
③日本人の体力基準値と体力測定の方法について				【復習】体力測定について理解する	30分				
④簡単な体力測定の実施				【復習】自分の体力について理解する	30分				
⑤運動の種類について				【復習】運動の内容について理解する	30分				
⑥生活習慣病と運動				【復習】生活習慣病について理解する	30分				
⑦効果を出すためのトレーニング方法				【復習】トレーニングの原則について復習	30分				
⑧中間評価とまとめ 課題レポートの提出				【復習】中間振り返り	30分				
⑨人体の仕組みについて～筋肉・神経系～				【復習】人間の体について理解する	30分				
⑩人体の仕組みについて～呼吸・循環器系～				【復習】人間の体について理解する	30分				
⑪トレーニング実践とその効果～筋力トレーニングの仕組み・種類～				【復習】トレーニングの原則について復習	30分				
⑫トレーニングとその効果～持久力トレーニングの仕組み・種類～				【復習】トレーニングの原則について復習	30分				
⑬トレーニングとその効果～トレーニング管理・体重管理～				【復習】トレーニング管理について復習	30分				
⑭トレーニングとその効果～スポーツ障害～				【復習】スポーツ障害について復習	30分				
⑮まとめと振り返り 課題レポートの提出				【復習】全体のまとめ	30分				
使用テキスト: 特になし。適宜資料を配布します				その他参考文献など: ・運動とスポーツの生理学(市村出版) ・健康・運動の科学(講談社)					
受講上の留意点(担当者からのメッセージ):									

幼児教育学科

科目名： 英語コミュニケーション				担当教員 氏名： 廣田 篤		
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
1	2年次	前期	総合科目	演習	選択	保育士資格指定科目(選択) 幼稚園教諭二種免許状科目(必修)
実務経験を用いてどのような授業を行っているか:						
授業科目の学習教育目標の概要:						キーワード
幼児英語教育の現場で実際に必要な英語運用能力、および英語教授法の体得を目指す。						発音、歌、ゲーム、保育に関する表現、 教材製作
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)			
A 知識・理解力			基礎的な英語表現を身につけ、幼児教育の現場で必要な英語運用能力を磨く。			
B 専門的技術			幼児が楽しく英語に触れることのできる英語教授法を自分たちで発案し、互いに検討しあい、教授スキルの向上を目指す。			
H コミュニケーション力			英語を実際に話すことに伴う緊張や恐れを克服し、英語コミュニケーション力を磨く。			
成績評価の方法・基準： 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト： 45 %	レポート： %	発表： 45 %	実技試験： %	その他： 10 %		
特記事項： 日頃のペアワーク、グループワークへの積極的な参加が求められる(「その他」が平常点で、出席点を含む)。						
アクティブラーニング要素： 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> <u>プレゼンテーション</u> 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期： 別に定めた日時に実施する。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法： 適宜採点、返却、コメント、復習のサイクルでフィードバックする。						
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)		
				学習内容	学習に必要な時間(分)	
①授業概要説明、Unit 7 She Is Allergic to Eggs.				[予習・復習]食材やレシピに関する表現を学ぶ	予習30分 復習30分	
②Unit 7 She Is Allergic to Eggs.				[予習・復習]食材やレシピに関する表現を学ぶ	予習30分 復習30分	
③Unit 8 You Should Go to the Bathroom				[予習・復習]「しなければならないこと」に関する表現を学ぶ	予習30分 復習30分	
④Unit 9 We Made Masks Today				[予習・復習]降園時の会話に関する表現を学ぶ	予習30分 復習30分	
⑤Unit 10 If It Rains, What Happens?				[予習・復習]仮定の表現を学ぶ	予習30分 復習30分	
⑥Unit 11 What Shall We Do Today?				[予習・復習]時刻を表す表現を学ぶ	予習30分 復習30分	
⑦Unit 12 I Feel Feverish				[予習・復習]病気や怪我に関する表現を学ぶ	予習30分 復習30分	
⑧中間試験・発表題材の SCRIPT 完成(1)				[予習]Unit 7-12の復習 [復習]テストの見直し	予習30分 復習30分	
⑨答案返却と解説・発表題材の SCRIPT 完成(2)				[復習]テストの見直し・SCRIPTのチェック	予習30分 復習30分	
⑩発表準備(1) 各グループ毎に発表に向けて準備を進める				[予習・復習]発表の準備	予習30分 復習30分	
⑪発表準備(2) 同上				[予習・復習]発表の準備	予習30分 復習30分	
⑫発表準備(3) 同上				[予習・復習]発表の準備	予習30分 復習30分	
⑬発表準備(4) 同上				[予習・復習]発表の準備	予習30分 復習30分	
⑭発表会[前半]発表と他のグループの発表に対する評価・コメント				[予習]発表の準備	予習30分 復習30分	
⑮発表会[後半] 同上				[予習]発表の準備	予習30分 復習30分	
使用テキスト：『Happy English for Childcare 保育のための基礎英語』土屋麻衣子(2015)、金星堂、東京。ISBN978-4-7647-4008-2				その他参考文献など：『新・保育の英語』森田和子(2010)、三修社、東京。ISBN978-4-384-33399-2 C1082(購入する必要はありません)		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ)： 毎回の授業に必ず英和辞書を持参してください(スマホやタブレットは使用不可、電子辞書は使用可。電子辞書は発音の確認にも便利)。授業への積極的な参加(特にペアワーク・グループワーク)を期待します。なお、授業中の質問は歓迎です。また、その他の留意点としては、Classroomに随時課題をUPするので、その点数も成績に含みます。						